

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	障がい児保育 I		教員氏名	横川剛毅
学年	1年		開講学期	後期
授業形態	演習		単位数	1単位
必修・選択	保育士・幼免必修			
テーマ	障がい児保育の理念と障がいごとの関わりの基本を学ぶ			
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。			○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。			
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			
カリキュラム ポリシー	科目群 I 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する		○
	科目群 II 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う		
	科目群 III 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける		○
	科目群 IV 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う		
授業の概要	<ul style="list-style-type: none"> 今日の制度や仕組みについて、障がいのある子どもを取り巻く環境の変化とともに学ぶ。 障がいごとにその特性と関わりの基本を、ディスカッション、グループワークを行うとともに、視覚教材を用いてわかりやすく学ぶ。 			
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ①障がいのある子どもへの保育の考え方と仕組みを理解できる。 ②障がいの特性を理解し、関わりの基本を習得できる。 			
テキスト	なし			
参考書	星山麻木編著「障害児保育ワークブック」萌文書林			
	授業中にプリントを配布する			
ポートフォリオ	ワークシート「褒められたこと、長所」に関連付けた内容を授業内で指示する。			
課題の確認と成績評価方法	学習到達度70%、授業に臨む姿勢20%、ワークシート10%			

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	オリエンテーション・障がいの概念の理解
	授業外指示	事後学習課題(復習課題)に取り組む
第2回	テーマ 内容	歴史、制度の理解
	授業外指示	事後学習課題(復習課題)に取り組む
第3回	テーマ 内容	機関、保育形態の理解
	授業外指示	事後学習課題(復習課題)に取り組む
第4回	テーマ 内容	保育所保育指針にみる障がいのある子の保育、発達の遅れ、発達についてのディスカッション
	授業外指示	事後学習課題(復習課題)に取り組む、自分の幼少期、学齢期を振り返り、授業プリントを完成させる
第5回	テーマ 内容	幼稚園教育要領にみる障がいのある子の保育、言葉の遅れ
	授業外指示	事後学習課題(復習課題)に取り組む
第6回	テーマ 内容	身体に障がいのある子の保育
	授業外指示	事後学習課題(復習課題)に取り組む
第7回	テーマ 内容	てんかん
	授業外指示	事後学習課題(復習課題)に取り組む
第8回	テーマ 内容	小テスト・身体に障がいのある子の親の思い
	授業外指示	事後学習課題(復習課題)に取り組む
第9回	テーマ 内容	知的障がい・ダウン症候群のある子の保育
	授業外指示	事後学習課題(復習課題)に取り組む

第10回	テーマ 内容	重症心身障がいとは 実習に向けたエピソード記録に関するグループワーク
	授業外指示	実習に向けたエピソード記録の振り返り
第11回	テーマ 内容	発達障がいとは・ADHD
	授業外指示	授業内容を踏まえ、ワークシート課題「褒められたこと・長所」に取り組みまとめること
第12回	テーマ 内容	自閉症スペクトラム障がいとは
	授業外指示	事後学習課題(復習課題)に取り組む
第13回	テーマ 内容	自閉症スペクトラム障がいのある子との関わり
	授業外指示	事後学習課題(復習課題)に取り組む
第14回	テーマ 内容	学習の振り返りと到達度合いの確認
	授業外指示	小テスト・学習到達度の確認と授業の振り返り
第15回	テーマ 内容	親の心情の理解、まとめ
	授業外指示	授業全体の復習